

まるでスタジアムにいるような雰囲気を感じ！ 高臨場多拠点同時ライブビューイングの トライアル実施について

株式会社 NTT ぷらら(本社:東京都豊島区、代表取締役社長:板東浩二、以下 NTT ぷらら)は、パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:片倉達夫、以下 パナソニックシステムソリューションズジャパン)と共同で、観客席空間映像と中継映像を組み合わせた、生中継による高臨場多拠点同時ライブビューイング(以下 本取組み)のトライアルを実施します。本取組みは会場までの距離や会場のキャパシティの問題でスポーツや音楽ライブなどの“現地”に足を運ぶことができない場合でも、友人やファン仲間と気軽にカラオケやバーなどの会場に集まり、高臨場ライブビューイングを楽しめる環境を提供するものです。

■各会場における高臨場ライブビューイングの演出例

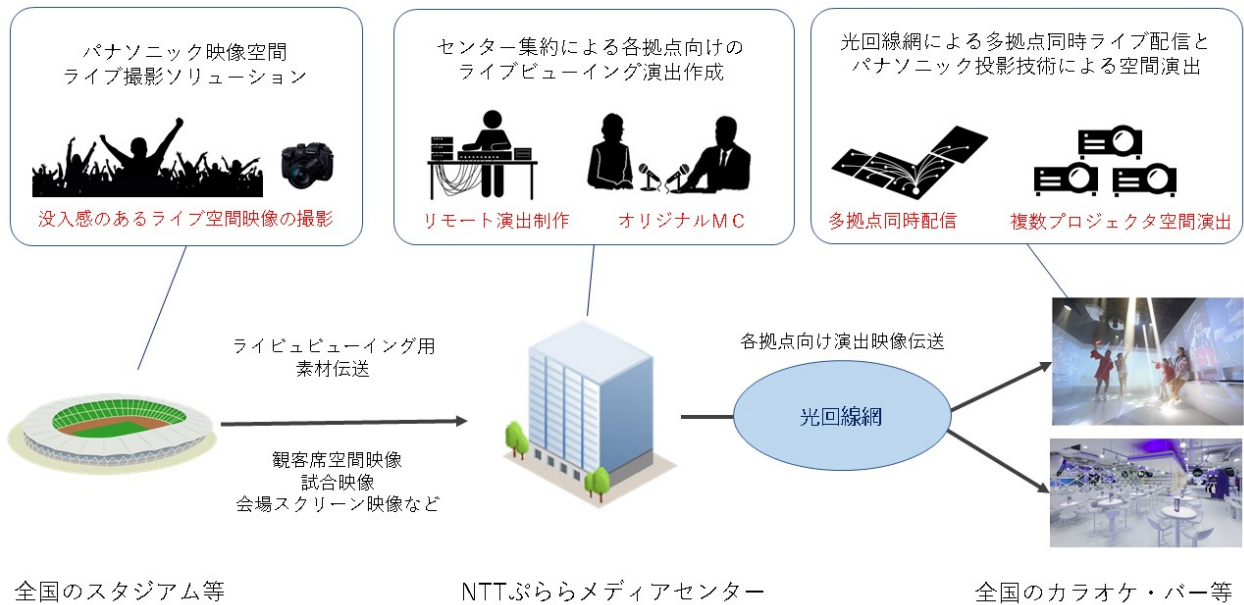


このたびのトライアルでは、実際に行われているスポーツ試合をカラオケ店など2か所のライブビューイング会場に中継します。“スタジアムの臨場感”と“ライブビューイングの見易さ/楽しみ”といった、普段同時には味わえない利点を一度に体験できる演出の実現を目指し、さまざまな検証を行います。ライブビューイングの会場には、試合中継映像に加えて、パナソニックのデジタルカメラで撮影した観客席の空間映像を投影することで、まるでスタジアムにいるかのような雰囲気を感じることができる演出をします。また、試合状況に応じて、各選手の情報や加点方法(ボール保持率やシュート数など)といった試合情報をリアルタイムに表示することで、データの面からも深くスポーツを楽しめる演出を行います※1。

さらに、MC がライブビューイング会場の様子をリモートで確認しながら呼びかけを交えた実況・解説を行い、各会場とMCの間で一体感が持てるような演出で会場を盛り上げます。また、観戦者は試合結果予想し、スマートフォンから投稿することプレゼントを獲得できるミニゲームを楽しむことができます。

※1 試合情報データはデータスタジアム株式会社が提供するものです。

■撮影から配信までの構成イメージ



本トライアルは、ライブビューイング用の素材（映像やデータなど）を NTT ぷららのメディアセンター（以下センター）に集約し演出を加え、光回線網を通じて各会場へ同時配信します。センターで情報集約および映像制作・演出を一括して行うことで、今後、より多くの会場での実施や会場に応じた複数種類の演出も効率的かつ柔軟に実現できると考えています。

NTT ぷららおよびパナソニックシステムソリューションズジャパンは、多くのお客さまに新しい映像体験を提供できるよう、スポーツや音楽ライブなど、さまざまなエンターテインメントにおけるライブビューイングの実現を目指していきます。

■トライアル概要

実施日	2018年10月20日(土)
会場	・ビッグエコー渋谷店（株式会社第一興商協力） ・VREX渋谷宮益坂店（株式会社フタバ図書協力）
対象試合	2018 明治安田生命 J1 リーグ 第30節 ガンバ大阪 vs 横浜 F・マリノス（15:00 キックオフ）
参加者	一般応募から当選したサポーター 計40名（応募は締め切りました）